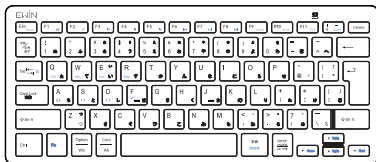


ブルートゥース5.2 + 2.4G USB無線 両対応キーボード



はじめに

この度は弊社のブルートゥース5.2 + 2.4G USB無線 両対応キーボードをお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。ご使用前に、この説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。この説明書は商品と共に保管するようにお願いします。また、説明について疑問がある場合、商品の不具合を感じた場合はお気軽にご連絡ください。

Get Win with EWiN

目次

1.注意事項《非常に重要》	1
2.製品仕様.....	2
3.パッケージ内容.....	2
4.各部の名称と動き.....	3
5.ご使用になる前に.....	4
6.LEDランプの反応に関して.....	4
7.Bluetooth接続方法.....	5
8.※※問題対処法※※【Bluetooth接続に関して】	6
9.2.4G接続方法.....	9
10.※※問題対処法※※【2.4G接続に関して】	10
11.マルチメディアファクションキー	11
12.※※問題対処法※※【キーボードのキー使用に関して】 <重要>	12
13.製品のお手入れ方法.....	19

注意事項《非常に重要》

1) 電源スイッチをON側にしたら、LEDランプが一瞬(2秒間ぐらい)青く点灯してから消灯します。これは正常な現象ですが、商品故障ではないです。

2) Bluetoothペアリングモードに入るために、Fn+①/②/③を押してから、Fn+Tab(Bluetooth接続ボタン)を押してください。この際は、LEDランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードに入りました。Fn+①/②/③を押さなくて、直接Fn+Tab(Bluetooth接続ボタン)を押すと、Bluetoothペアリングモードに入ることができません。

3) Bluetooth接続をした後、キーボードが使用できない場合、もう一つのBluetooth名前 ([EWiN BT5.2 KB]または[EWiN BT3.0 KB]) を変換してBluetooth接続をしてください。

4) USBレシーバーはキーボード裏面の電池スロット側のジャックまたはType-C変換アダプターを入れたプラスチック袋にあります。良くご確認ください。

5) 一部の記号 (@ など) の入力はずれる場合、説明書の「※※問題対処法※※【キーボードのキー使用に関して】<重要>」の「(1) 問題：一部のキーを押して違う文字が入力される。」部分の内容をご参照ください。

製品仕様

本体サイズ:29.3*12.5*2cm

本体重量:約301g

キー数/配列:79キー/日本語配列

動作電圧:3V

動作電流:<3.0mA

待受電流:<0.5mA

スリープ電流:<0.1mA

接続方式:ブルートゥース5.2 + 2.4G USB無線 両対応

通信距離:<10m

スリープ時間:10min

対応電池:単4型2本(付属しなくて、別途ご用意ください。)

パッケージ内容:

ブルートゥース5.2 + 2.4G USB無線 両対応キーボード

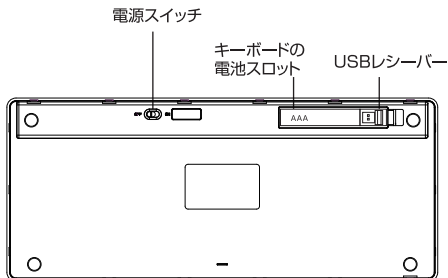
スマホタブレットスタンド*1(パッケージ内穴の下にある)

Type-C・USB-A変換アダプタ*1

USBレシーバー*1

日本語取扱説明書*1

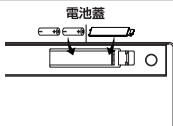
各部の名称と動き



Fn+  でキーボードをBluetoothペアリングモードにし、
Fn+2.4Gで2.4G接続モードにします。

ご使用になる前に

- 1)電池カバーを外してください。
- 2)単4型電池2本を入れてください。
- 3)電池蓋を元通りに取り付けます。



※※電池についての注意事項※※

- a.お使いのデバイスとこのキーボードは電気不足であれば、本製品の使用は反応悪くまたは不安定になってしまう可能性があります。
- b.ご使用前にキーボードの電池を取り付けなかった場合、電池をちゃんと取り付けなかった場合、電池の向きを間違えた場合、電量切れの電池を使用した場合、本製品の正常な使用が開始できません。ご確認ください。
- c.種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
- d.長い時間使用しない場合は電池を外して、乾燥した涼しい場所に保管してください。
- e.キーボードのLEDランプが赤く点滅したら、電池残量が少なくなっていますので、なるべく早く電池を交換してください。
- f.電池は子供様の手の届かない場所に保管してください。

LEDランプの反応に関して

電源オン:電源スイッチをON側にしたら、LEDランプが数秒間青く点灯してから消灯します。

Bluetoothペアリング:電源オンの状態でFn+  を押したら、LEDランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードに入ります。Bluetooth接続が完了になったらLEDランプが消灯します。

2.4G接続:USBレシーバーをUSBポートに挿し、Fn+2.4Gを押したら、LEDランプが数秒間青く点灯してから消灯します。

電池残量不足:操作中にLEDランプが赤く点滅になりましたら、電池がローバッテリーの状態を表しますので、別の電池を交換してください。

Bluetoothデバイス切り替え:Fn+①/②/③を押したら、LEDランプが数秒間青く点灯してから消灯します。

OS切り替え:Fn+iOS/Win/And/Macを押したら、LEDランプが数秒間速く青く点滅してから消灯します。

大文字固定:CapsLock(英数)を押すと、LEDランプが青く点灯し、アルファベットを入力する際に大文字が出力されます。(Win OSのローマ字入力方法モードであれば、Shift+CapsLockを押します。一部の機種や入力方法アプリでは大文字固定されない場合もあり、例えばAndroid OSデバイス。)

Bluetooth接続方法

1 台目の端末に接続する方法:

1) 本体後ろの電源スイッチをOFFからON側にスライドし、前側のLEDランプが3秒程青く点灯してから消灯します。

2) 接続する前に一度Fn+A(①)を押してから、Bluetooth接続用のTab(📶)とFnキーを同時に押したら、前側のLEDランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードに入りました。

3) お使いの端末(携帯、タブレットなど)のBluetoothをオンにし、接続可能なデバイスを検索してください。

4) お使いの端末のBluetooth管理画面に本製品の認識[EWiN BT5.2 KB]/[EWiN BT3.0 KB]が検出されましたをクリックします。「Bluetoothペアリング」という内容のポップアップが出て、「ペア」をクリックします。

5) 暫くしてBluetooth管理画面に本製品の認識([EWiN BT5.2 KB]または[EWiN BT3.0 KB])のところに接続済みと表示されました、接続完了になり、キーボードを操作できるようになります。

ご注意:Bluetooth接続をした後、キーボードが使用できない場合、もう一つのBluetooth([EWiN BT5.2 KB]または[EWiN BT3.0 KB])を変換してBluetooth接続をしてください。

2台目、3台目の端末に接続する方法:

上記の1台目の端末に接続する方法をご参考の上、接続する前にFn+S(②)またはFn+D(③)を短押して、第2台目の端末と3台目の端末のペアリングを実行してください。この操作が完了した後は3台の端末が全て待受状態になります。

接続端末の切替:

本製品は3台の端末を接続する可能です。複数台の端末に接続している場合はFn+Bluetooth番号のボタンを組み合わせで接続先を切り替えることができます。

$$\boxed{\text{Fn}} + \boxed{\begin{smallmatrix} \text{A} \\ \bullet \end{smallmatrix}} = \text{デバイス1}$$

$$\boxed{\text{Fn}} + \boxed{\begin{smallmatrix} \text{S} \\ \bullet \end{smallmatrix}} = \text{デバイス2}$$

$$\boxed{\text{Fn}} + \boxed{\begin{smallmatrix} \text{D} \\ \bullet \end{smallmatrix}} = \text{デバイス3}$$

※※問題対処法※※【Bluetooth接続に関して】

(-) お使いのデバイスはBluetoothを検索できない場合:

1)キーボードはペアリングモードであるかどうかご確認ください。キーボードはFn+①/②/③を押してから、Fn+Tab(Bluetooth接続ボタン)を押す必要があります。Bluetooth接続ランプが青く点滅すれば、キーボードがペアリングモードに入ります。

2)本キーボードまたはお使いの端末は電量不足であれば、正常に動作出来なくなってしまうます。一度本キーボードの電池を交換するかご使用端末を十分充電してください。

3)ご使用端末のBluetoothをオフにして、再度オンに設定してからペアリングをやり直してください。それもだめなら、ご使用端末を再起動してください。

4)本キーボードの電源をオフオンにした後ペアリングをやり直してください。

5)ご使用端末と本キーボードの距離は遠いである可能性があります。

す。距離は遠くなるほどBluetoothの信号が弱くなります。1m以内をおすすめいたします。

6)キーボードの周りに金属物や磁場またはワイヤレス電波を発射する電子機器があると、Bluetooth接続を干渉する恐れがあります。場所を変えるか、ワイヤレス電波を発射する電子機器の電源またはBluetoothをオフにするか必要ない金属物や電子機器を遠いところへ持ち運んでください。

7)ご使用端末が最新OSにアップデートしていなく、古いOSはバグや不具合の原因になります。一度OSの更新状況をご確認の上、最新OSにアップデートしてから接続をやり直してください。

(二) お使いのデバイスはBluetoothを検索でき、ペアリングできない場合:

1)本キーボードの電源をオフオンにした後ペアリングをやり直してください。

2)ご使用端末は本キーボードを接続したことがあり、端末のBluetoothをオフにしてからオンにして、Bluetooth記録一覧にある本キーボードの認識をタッチしても接続できないのです。その場合は本キーボードの認識を解除してからBluetooth接続をやり直してください。

3)本キーボードがマルチペアリング可能で、複数端末で使用している場合は本キーボードが他の端末に接続されている可能性があります。その際にご使用端末のBluetooth管理画面に表示されている認識をタッチしても接続されません。「接続できませんでした」という内容のポップアップが出ます。Fn+①/②/③でキーボードの接続先を切り替えてからご使用ください。

4)本キーボードまたはお使いの端末は電量不足であれば、正常に動作出来なくなってしまうます。一度本キーボードの電池を交換するかご使用端末を十分充電してください。

5)お使いのデバイスのメモリーはいっぱいであるかCPU使用率はとても高い場合、システムがフリーズする恐れがあります。必要ないアプリなどをアンインストールしてメモリーを解放するかお使いのデバイスを再起動してください。

6)キーボードの周りに金属物や磁場またはワイヤレス電波を発射する電子機器があると、Bluetooth接続を干渉する恐れがあります。場所を変えるか、ワイヤレス電波を発射する電子機器の電源またはBluetoothをオフにするか必要ない金属物や電子機器を遠いところへ持ち運んでください。

7)本製品を複数点購入して同じデバイスで本製品の新しいキーボードをペアリングする時にBluetooth名前を混乱させて、ペアリングが出来なくなってしまう。Bluetoothデバイス一覧の同じBluetooth名前の記録を解除してから接続したいキーボードとのペアリングを実行してください。

(三)ペアリング実行中にPINコードが表示されないが、PINコードの入力が要求される場合は、

ご使用の端末自体にすでに接続されたキーボード(有線キーボード
▪ ノートパソコン搭載キーボード ▪ タッチパネルなど)から、任意の数字(1111、1234など)を入力して、接続をクリックします。
次に接続したいBluetoothキーボードから、先ほど入力した任意の同じ数字入力してEnterキーを押します。

(四) お使いのデバイスはキーボードのBluetoothを検索でき、ペアリングもでき、キーボードは使用できない場合:

1)もう一つのBluetooth([EWin BT5.2 KB]または[EWin BT3.0 KB])を変換してBluetooth接続をしてください。
2)ご使用端末で本キーボードの認識を解除して、Bluetoothをオフオンにします。本キーボードを電源オフオンにしてから再度Bluetooth接続を実行してください。

(五) キーボードのBluetooth通信が頻繁に途切れる場合:

1)本キーボードまたはお使いの端末は電量不足であれば、正常に動作出来なくなってしまう。一度本キーボードの電池を交換するかご使用端末を十分充電してください。
2)キーボードの周りに金属物や磁場またはワイヤレス電波を発射する電子機器があると、Bluetooth接続の安定性に影響を与えます。場所を変えるか、ワイヤレス電波を発射する電子機器の電源ま

たはBluetoothをオフにするか必要ない金属物や電子機器を遠いところへ持ち運んでください。

3)ご使用端末のメモリーはいっぱいであるかCPU使用率はとても高い場合、システムがフリーズする恐れがあります。必要ないアプリなどをアンインストールしてメモリーを解放するかご使用端末を再起動してください。

4)お使いのデバイスは省電力モードであると、Bluetooth接続は不安定になってしまう可能性があります。省電力モードをオフにしてください。

5)キーボードが10分間使用しない場合、省エネのためにBluetoothを自動的にオフにします。お手持ちのデバイスのBluetooth管理画面一覧に表示された本製品の認識が未接続と表示されています。任意のキーを押したら、キーボードが復帰し、Bluetoothは自動的に接続されます。

6)ご使用端末が最新OSにアップデートしていなく、古いOSはバグや不具合の原因になります。一度OSの更新状況をご確認の上、最新OSにアップデートしてから接続をやり直してください。

(六) キーボードが故障しているか検証する方法:

ご使用端末は他のマウスやキーボードと接続をし、他のマウスやキーボードは無事に接続できるが、本キーボードが接続できない場合は本製品故障の可能性が高いです。本キーボードと他のデバイスとの接続を行い、他のデバイスでも接続できない場合は本キーボード故障の可能性が高いです。でなければ、本キーボード不良ではなく、お手持ちのデバイスは異常が発生している可能性が高いです。

検証した結果、本キーボード故障だと思っている場合はお手数ですが、弊社にご連絡いただければ迅速に対応させていただきますので、ご安心ください。

2.4G接続方法

1.キーボードの底部の電池蓋を取り外し、単四型電池を2本入れて(電池の向きを間違えないでください)、USBレシーバーを取り出し、電池蓋を元に戻します。

2. キーボードの電源スイッチをオンにします。
3. USBレシーバーをデバイスのUSBポートに挿入します。
iPad/Androidスマホやタブレットであれば(Type-Cポートある必要)、Type-C・USB変換アダプターをデバイスのType-Cポートに挿して、USBレシーバーを変換アダプターのUSBポートに挿入します。
4. Fn+2.4Gを押します。この時に、キーボードは使用できるようになります。

※※問題対処法※※【2.4G接続に関して】

(1) 2.4G接続をした後、キーボードが無反応であれば、これはキーボードとレシーバーとのコードペアリングが切れた可能性があります。

キーボードとUSBレシーバーとのコードペアリング方法:

USBレシーバーをUSBポートから抜き出します。Fn+2.4Gを押します。Esc+〜を押して、LEDランプは青く点滅します。USBレシーバーをUSBポートに再度挿入してからランプが消灯してコードペアリングが完了します。幾度も成功できない場合、他のUSBポートに挿入して同じ方法で実行してください。ご注意:コードペアリングの時に、キーボードとレシーバーとの距離は20cm以内であることを控えたほうがいいです。

また、USBレシーバーをちゃんと挿入しなく、またはUSBレシーバーとUSBポートとの接触不良、それともデバイスはUSBレシーバーを識別できなく、Android デバイスではOTG接続をオンにしない原因もあります。

その際は、USBレシーバーを抜き出してからよく挿入して、それとも他のUSBポートへの挿入をお試しいただき、Androidデバイスでは設定-その他の設定-OTG接続をオンにしてください。

(2) キーボード以外の電波の干渉を受けると、2.4Gの接続はうまくできなくなる場合、本製品の使用が不安定になってしまいます。ほかの電波を放射する機器の電源をオフにするか遠いところへ持ち運んでください。キーボードを金属のデスクに置いて、レシーバーを挿入されたコンピューターの本体はデスク下にある場合、金属のデスクは2.4Gの電波を遮る場合があります。本キーボードの使用

も不安定になる可能性があります。木材のデスクを使用して、またはコンピューターの本体をデスク上に置いてください。

(3)お使いのパソコンはUSBレシーバーを識別できなく、「デバイスドライバソフトウェアは正しくインストールされませんでした。」という表示であれば、QRコード



の内容はWin7でUSBドライバーのインストール手順で、ご参照ください。この方法はだめなら、お使いのパソコンのシステム問題で、可能であれば、システムを再インストールしてください。

マルチメディアファクションキー

システム キー	Windows	Windows	Mac	Mac	iOS/Android
操作	直接押す	Fnと同時に押す	直接押す	Fnと同時に押す	直接押す
Esc Pause	Esc	Pause	Esc		Esc
F1	F1	ホームに戻る	ホームに戻る	F1	ホームに戻る
F2	F2	検索	検索	F2	検索
F3	F3	静音	静音	F3	静音
F4	F4	音量減少	音量減少	F4	音量減少
F5	F5	音量増加	音量増加	F5	音量増加
F6	F6	前の曲	前の曲	F6	前の曲
F7	F7	ポーズ/再生	ポーズ/再生	F7	ポーズ/再生
F8	F8	次の曲	次の曲	F8	次の曲
F9	F9	PrtScr	スクリーン ショット	F9	スクリーン ショット
F10	F10	ScrLk		F10	
F11	F11	F12	F12	F11	
		Insert			

※ご注意:お使いの端末の違いによっては個別のマルチメディアフ
ァクションキーは使用できない場合がありますのであらかじめご了
承ください。「検索」は古いOSのMac/iOSデバイスでは使用でき
ません。「静音」ボタンはAndroid OSデバイスでは入力方法/機種
の違いによって使用できない場合があります。

※※問題対処法※※【キーボードのキー使用に関して】 <重要>

(1)問題:一部のキーを押して違う文字が入力される。
対処法:

1) 本キーボードはiOS/Windows/Android/Macに対応して
いますが(他のOSのデバイス<Switch、ChromecastやTVな
ど>に対応していない)、ご使用前にキーボード印字通りに入力で
きるように一度Fnと組み合わせでキーボードのレイアウトをご使
用端末のOSと一致するように設定してください。Fn+Qを押して、
iOSシステムに切り替え、Fn+Wを押して、Winシステムに切り替え、
Fn+Eを押して、Androidシステムに切り替え、Fn+Rを押して、
Macシステムに切り替えてください。

 +  = iOSシステム

 +  = Windowsシステム

 +  = Androidシステム

 +  = Macシステム

2) 本キーボードはJIS日本語配列で、一部の記号(@など)の入
力がずれる場合、原因は本キーボードが英語配列キーボードとし
て認識されている可能性が高いので、Bluetooth/2.4G接続をし
た後、一度物理キーボードレイアウトを日本語に設定してから動作
確認をしてください。設定方法は下記の通りです。

iOSデバイスの設定方法:

iOSデバイスは一般的に自動的にこのキーボードレイアウトを日本語に識別できるのですが、識別できない場合、手動でご設定ください。

設定-一般-キーボード-ハードウェアキーボード、ハードウェアキーボードに表示されたレイアウトを下記通りに設定してください。

日本語ローマ字⇒自動 英語⇒自動 日本語かな⇒かな入力

Win OSデバイスの設定方法(Win10を例として):

- ①「設定」を開いて「時刻と言語」をクリックします。
- ②左側で「地域と言語」または「言語」を選択し、右側の「言語」または「優先する言語」にある「日本語」をクリックします。
- ③ボタンが表示されるので「オプション」をクリックします。
- ④言語のオプション画面が開きますので「レイアウトを変更する」をクリックします。「レイアウトを変更する」をクリックしたら、「日本語キーボード(106/109キー)」と「英語キーボード(101/102キー)」が表示されると思いますが、ここには「日本語キーボード(106/109キー)」を選択してから再起動してください。また、Win7での設定方法は下記のQRコードの内容をご覧ください。



Android OSデバイスの設定方法:

設定-その他の設定-キーボード及び入力方式-物理キーボードをEWIN BT5.2 KB/EWIN BT3.0 KBまたはYICHIP Wireless Deviceに設定します。

Mac OSデバイスの設定方法:

Mac OSデバイスは一般的に自動的にこのキーボードレイアウトを日本語に識別できるのですが、識別できない場合、手動でご設定ください。

- ①アップルメニューから「システム環境設定」を選択。
- ②「キーボード」を選択。
- ③「キーボードの種類を変更」を選択。
- ④「続ける」をクリック。
- ⑤「Z」のキーを押下。
- ⑥「ろ」のキーを押下。
- ⑦「JIS(日本語)」を選択した後、「完了」をクリック。

※物理キーボードレイアウトの設定方法はお使いの端末のOSバージョンによって手順が違います。うまく設定できない場合はお使いの端末とOSをご確認の上、注文履歴よりメールにて弊社にご連絡ください。

3) 上記1) 2)のことを実行した後キー入力は依然としてずれる場合、原因はご使用端末がほかの英語配列キーボードと接続したことあり、デフォルトで本日本語配列キーボードを英語配列キーボードに識別したのです。ご使用端末のBluetoothデバイス一覧の接続記録を全部解除して、有線キーボードのケーブル/2.4G接続キーボードのレシーバーをデバイスから抜き出してご使用端末を再起動してから本キーボードのみの接続をやり直してください。このようにしてからご使用端末は本キーボードを日本語配列キーボードに識別でき、キーの入力は正常に復帰できます。

(2) かな入力をする前に、ご使用端末でかな入力方法をインストールする必要があります。

かな入力方法をインストールする手順:

iOSデバイス:

設定⇒一般⇒キーボード⇒キーボード⇒新しいキーボードを追加
⇒日本語⇒「かな入力」を選択⇒「完了」をクリック

Win OSデバイス:

日本語入力方法のインストールパッケージをダウンロードしてインストールします。

Android OSデバイス:

「Japanese Keyboard For Tablet」という日本語入力方法ソフトウェアを例として追加手順を説明します。

①「Japanese Keyboard For Tablet」日本語入力方法ソフトウェアをインストールします。

② 設定⇒その他の設定⇒キーボード及び入力方式⇒「使用可能なキーボード」をクリック⇒「Japanese Keyboard For Tablet」をクリック⇒「Hard Keymap」をクリック⇒「JP KANA」を選択

ご注意:Android OSでは、キーボードは一般的に英語配列キーボードとして認識されるため、日本語配列キーボードを使用しても直接「かな入力」できないことが多いです。Android端末でかな入力希望の場合は、お使いの日本語入力アプリはハードウェアキーボードレイアウトにかな入力の項目があるかご確認ください。なければ、ハードウェアキーボードのレイアウトをかな入力に設定可能な日本語入力アプリをお使いください。

Mac OSデバイス:

システム環境設定⇒キーボード⇒入力方法⇒左下の「+」をクリック⇒日本語⇒「日本語-かな」を選択⇒「追加」をクリック

(3) 入力方法切り替え

Windows端末⇒

Shift+Alt:多国語入力アプリの切り替え(多国語の入力アプリがインストールされた場合)

Shift+Ctrl:複数日本語入力アプリの切り替え(複数の日本語入力アプリがインストールされた場合)

CapsLock(英数):日本語入力⇄英数

変換:日本語入力⇄英数

半角/全角漢字:日本語入力⇄英数

Alt+:ローマ字入力⇄かな入力

Fn+:ひらがな⇄カタカナ⇄半角カタカナ

Option/Win+Space:複数の入力アプリ間の切り替え(WindowsのOSバージョンや設定によっては機能しない場合もあります。)

iOS端末⇒

入力方法の切り替えショートカット:Ctrl+Space

一部古い端末はCmd+Spaceとなります。



:変換⇒日本語入力 Fn+無変換⇒英数

Mac端末⇒

入力方法の切り替えショートカット:Ctrl+Space

一部古い端末はCmd+Spaceとなります。



:変換⇒日本語入力 Fn+無変換⇒英数

Android端末⇒

Android端末はOS上にお使いの日本語入力アプリによって、切り替えショートカットが違います。下記動作確認済みのショートカットを説明いたします。

①日本語フルキーボードFor タブレット

Shift+Space:日本語入力⇄半角英数入力

②ATOK

Alt+Space:日本語入力⇄半角英数入力

③半角/全角漢字:日本語入力⇄半角英数入力

(一部の入力アプリでは機能しない可能性があります。)

上記ショートカットでも切り替えできない場合はお使いの入力アプリと端末情報を合わせて弊社までお問い合わせください。

(4) 一部のキー説明(使用できないキーなど)

a.本キーボードは多システム(Win/iOS/Android/Mac)対応ですが、全てのキーは全部のOSのデバイスで使えるわけではありません。Pause/ScrLk/Insert キーはWin OSデバイスのみで使用できます。「カタカナひらがな・ローマ字」キーはWin OSデバイスの日本語入力モードのみで使用できます。「変換・無変換」

キーは、Win OSデバイスでは日本語入力モードのみで使用でき、Android OSデバイスでは使用できなく、iOS/Mac OSデバイスでは変換 が「かな」キーの機能あり、Fn+無変換 が「英数」キーの機能あります。「半角・全角漢字」はiOS/Mac OSデバイスでは使用できないのですが、Android OSデバイスでは日本語入力方法によって使用できない場合がありますが、Win OSデバイスでは日本語入力モードのみで使用できます。F1～F12はiOS/Android OSデバイスでは使用できないのです。

「Option・Win」、「Cmd・Alt」キーはAndroid OSデバイスでは使用できなく、iOS/Mac OSデバイスではWinとAltが使用できないのです。Android OSデバイスでは直接Tabキーを押して使用できなく、Fn+Tabを押して、キーボードはBluetoothペアリングモードに入ります。iOS/Mac端末ではバックスラッシュのキーが印字通りに入力できず、ローマ字モードまたは英数入力モードに設定してからOption+¥を同時に押すことで入力できます。

「検索」キーは一部の古いバージョンのMac/iOSデバイスでは使用できないのです。「静音」ボタンはAndroid OSデバイスでは入力方法/機種の違いによって使用できない場合があります。

b.青印字のアイコンとFnを同時に押してください。

c.Windows/Android端末ではCtrl+Cで選択した内容をコピーして、Ctrl+Vで貼り付けできますが、iOSとMac端末ではCmd+Cで選択した内容をコピーして、Cmd+Vで貼り付けしてください。

d.iOSデバイスでは、Fn+Qでシステム切り替えをしないと、Fn+青い印字のPgUp/PgDn/Home/Endが機能しない場合、Ctrl+矢印キーでお試ください。

(5)

IOSデバイス(IPad/iPhone)のバージョンは13.4にアップデートされた後、「ライブ変換」がデフォルトでオンになっています。日本語を入力して行くと自動的に候補を判別して漢字に変換されて、変換候補の画面が表示されない場合があります。お手持ちのiOSデバイスで「設定」→「一般」→「キーボード」→「ハードウェ

「アキバード」の「ライブ変換」をオフにすると、文字入力時に変換候補の画面が表示され、自由に入力候補を選択できます。

(6) キーボードのキーは反応悪い/遅延/連打である場合、下記のことをご確認をお願いします。

①本キーボード以外の電波の干渉を受けると、Bluetooth接続はうまくできなくなる場合、キー反応も悪く/遅延になる可能性があります。他の電波を放射する機器の電源またはBluetoothをオフにするか遠いところへ持ち運んでください。

②本Bluetoothキーボードまたはお使いの端末は電量不足であれば、動作は不安定になってしまう可能性があります。一度キーボードの電池を交換するかご使用端末を十分充電してからご使用ください。

③お使いのデバイスはフリーズするまたはタイムリーにBluetooth信号を受信できない場合、キーの反応は悪く/遅延になる可能性があります。この際は、お使いのデバイスを再起動してからBluetooth接続をやり直してください。

④キーボード以外の電波の干渉を受けると、2.4Gの接続はうまくできなくなる場合、キーの反応は悪く/遅延になる可能性があります。ほかの電波を放射する機器の電源をオフにするか遠いところへ持ち運んでください。キーボードを金属のデスクに置いて、レシーバーを挿入されたコンピューターの本体はデスク下にある場合、金属のデスクは2.4Gの電波を遮る場合があります。本キーボードの使用も不安定になる可能性があります。木材のデスクを使用して、またはコンピューターの本体をデスク上に置いてください。

⑤キーの隙間にほこりなどがあると、キーの反応は悪く/遅延になり、連打になる可能性があります。キーボードを逆さまにして数回振動するか、ドライヤーでキーの隙間に向けてほこりなどを吹き飛ばします。

⑥キーの連打はご使用端末のキーボードの繰り返し遅延の設定に関係もあります。

Win OSデバイスを例として、設定方法を説明いたします。コント

ロールパネル-キーボード-繰り返し遅延の設定を適切にご調整をお願いします。非常に短いに設定すると、キーの連打が発生する可能性があります。

⑦キーは反応悪い/遅延/連打であると、キーボードを電源オフオンにしてから、Bluetooth/2.4G接続をやり直した後使用をお試しください。

(7) キーキャップを取り付ける方法

キーキャップが取れた場合、パンタグラフとキーキャップは破損ないと、キーキャップをパンタグラフの真上に置いて、キーキャップの角を順に押して取り付けます。パンタグラフも取れた場合、パンタグラフをキー底部に取り付けた後キーキャップを取り付けます。

(8) 本キーボードは全てのAndroid12の機種に対応できません。

製品のお手入れ方法

1.このキーボードは防水仕様ではないので、液体が入ることを避けてください。でないと、故障が生じる恐れあります。濡れた手で本製品に触らないでください。液体と湿気のある環境に暴露させないでください。雨に濡れないでください。バスタブ、水槽、サウナ、プール、あるいはスチームハウスで使用しないでください。

2.定期的にキーボードのほこりを掃除機で掃除するか、ヘアドライヤーで吹き飛ばします。

長い時間使用しない場合、キーボードを布などで覆います。

3.キーの隙間にある紙くずや髪の毛などの異物を定期的に掃除します。

4.キーボードを持ち運ぶ時、キーは硬いものに重々しくぶつけられることを避けてください。日常使用時に非常に大きい力でキーを押さないでください。キーの故障の原因になります。

5.安全にお使い頂くために製品を自分で分解、改造、修理しないでください。

6.キーボードはスリープ状態でも、自動的に放電し始めることがあ

りますので、電池の使用時間を長く持つために、ご使用後は必ずキーボードの電源スイッチをオフにしてください。

7.商品と電池は極端な低温または高温の場所に暴露させないでください。直火に近づかないでください。例えば、ストーブ、ろうそく、暖炉など。

8.鋭利なものを使用して製品を傷つけないでください。

9.商品を清潔に保つために柔らかい布で丁寧に拭き取ってください。

10.溶剤や他の洗剤などは製品を損傷する可能性がありますので、ご注意ください。

11.このキーボードを子供様の手の届かないところに置いてください。